

あかねにゅーす

2014年

3月号

デイサービス
センター

あかねの里



3月の予定

5日(水)

絵画

6日(木)

似顔絵

12日(水)・26日(水)レコードコンサート

22日(土)

ギター

春よ来い 早く来い!

厳しい寒さが続く中、先日の大雪にはびっくりしましたね。

デイサービスも思いがけず2日間、お休みとなりご不自由をおかけしました。

今年も早、2か月が過ぎようとしています。
インフルエンザなどで体調を崩される方も今のところおられず、何よりと思っています。

今月の季節の行事は節分でした。
鬼役の職員に向かって「鬼は一外一」と賑やかに豆(殻付きピーナッツ)まきをしました。
なかにはやさしい方がおられて、可哀そうと、やんわり投げ下さる方もおられました。
皆さんの福の神が微笑みますように!

この時期はなかなか外出もままならないのでゲームをしたり、絵画やギター、昔懐かしいレコードを聞かせて下さるなど、色々なボランティアの方々の手もお借りして日々過ごしています。

梅の花も咲き始めました。散歩やドライブに出かけられるよう、暖かい春の日の訪れを心待ちにしています。

武末

また？研修！！

先日の大雪のあった次の日曜日、東京から講師を招いて「認知症」についての研修をしました。

雪で交通の混乱する中、駆けつけて下さった講師の先生から、大事な話をたくさん聞くことができました。

パーソンセンタードケアーという、その方の意思を大事に人間関係を作っていくという考えは、当たり前のように「介護」や「看護」の場所では、余程気をつけていないと失礼なことになりがちです。

病気があってもなくても、年をとっても若くても、介護をする人もされる人も、皆対等な人間関係で居られるというのは、あかねの里の目指すところですが、日々の実践は皆さんにどう映っているでしょうか？

何でも言って貰える関係というの、あかねの里の目指すところですので、気づかれたことは、ぜひお聞かせ下さい。

～看護部より～

